

北海道内の教育関連情報をいち早く発信。教育関係者のための総合サイトです。

2026年6月10日 水曜日

[利用案内](#)[購読案内](#)[使用方法](#)[利用規約](#)[トップページ](#)[各種記事](#)[各種予定・日程](#)[情報BOX](#)[サイトについて](#)[トップページ](#) > [記事種一覧](#) > [記事検索](#) > [記事詳細画面](#)[前のページに戻る](#)

地崎道路に感謝状贈呈 札工高 校庭整備や出前授業で

(学校 2026-06-08付)

札幌工業高校（諸橋宏明校長）は5月29日、地崎道路(株)北海道支店のグラウンド整備および情報化施工による出前授業に対して感謝状を贈呈した=写真=。諸橋校長が高橋勝之取締役常務執行役員に感謝状を手渡し「高い技術力と熱心な指導で生徒たちの教育の充実に大きく寄与してくれた」と功績をたたえた。

同社によるグラウンド整備は平成26年から始まり、ことしで12回目。本年度は4月24日に千歳営業所から20人が来校し、作業に当たった。

10トンプ6台分の黒土を運び入れ、モーターグレーダーやタイヤショベル、タイヤローラーを稼働さ

せて丁寧に整地した。

同日に行った出前授業では、土木科2年生を対象にドローンによる3Dレーザー測量やICT施工技術を駆使したマシンコントロールといった高度な施工技術を伝えた。ドローンの操縦体験や重機の試乗体験を行い、生徒が実際に建設業の仕事を体験・学習する貴重な経験の場になった。

感謝状を受け取った高橋常務は「回数を重ねても、1回目のような新鮮な気持ちで活動を実施している。今後もその気持ちを忘れずに協力していきたい」と語った。

同校で土木科の責任者である三浦嘉之土木科長は、出前授業を通じて生徒の学習意欲が向上したと語り「土木科の生徒のみならずグラウンドを使う全ての生徒の教育に貢献してもらい、感謝の言葉しかない」と敬意を表した。

(学校 2026-06-08付)[前のページへ](#) [ページの先頭へ](#)

その他の記事(学校)

[水彩絵の具セット寄贈 古平小新生に古平建協](#)[函館養護 医ケア児支援環境整備 一秒でも早く子の命守る 緊急時対応の拠点一極化](#)